



平成23年7月28日
7月号
発行：宮古北高等学校

『みやきた新聞』は、地域の方々に宮古北高等学校をもっと知っていただくために、昨年末から発行を開始した情報発信紙です。厳しい現状にも挫けず、今まで以上に勉強や様々な行事でイキイキと頑張っている生徒の姿をご覧ください。そして、今後も暖かいご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



夏休みをむかえるにあたって

校長 平賀 信二

震災から四ヶ月余が過ぎました。未だに避難所に暮らす方々のご苦勞を思う時、一刻も早くかつてのような生活に戻る事を祈念してやみません。さて、四月二十八日の入学式から全校生徒がそろい、宮古北高校としての平成二十三年度がスタートしておよそ九十日。この間、高総体開会式や各競技への参加、定期考査にオンラインピア、野球応援と様々な学校行事があり、なんとか通常の学校生活に戻った感があります。まもなく夏休みになり、生徒の皆さんもこれまで突っ走ってきた「超はりきりモード」から、少し気持ちも身体もゆったりするモードになることができるのではないかと考えています。

ある雑誌に、「成功の反対は、失敗ではなく何もしないことです。成功者もやりたことをやり遂げた人たちは、どんな失敗も糧にして今日出せる一歩を踏み出し続けた人たちです。会うたびに少しずつでも進化している人にお目にかかる」と、いつか必ず夢を実現してしまうだろうな」と感じます。(中略)夢(やり遂げたいこと)に向かって生きていくことの素晴らしさは、うまくいくかどうか以前に、夢に向かって努力する「素敵な自分」に出会えるということだと思います。長い人生、いろいろなことが

あります。今日より明日の自分は、少し進歩しているように努力していききたいものです。明日の自分の姿をイメージし、今日出せる一歩って何だろうと考える時間を持つてみるのも、夏休みの有効な活用方法ではないかと思えます。



休み明けに進化した生徒の皆さんに会えることを心待ちにしています。

生徒会新執行部紹介

宮北生徒会の新体制が決定しました。九名の役職は以下のとおりです。

- 会長 天坂 紀子 (二年B組)
- 副会長 大沢 仁志 (二年A組)
- 副会長 山崎 将洋 (一年A組)
- 書記 前田 喜恵子 (二年A組)
- 書記 牧野 利帆 (一年A組)
- 会計 佐々木 南 (二年A組)
- 会計 佐々木 郁香 (一年A組)
- 応援団長 堀内 大輔 (二年A組)
- 応援副団長 森山 瞬 (二年A組)

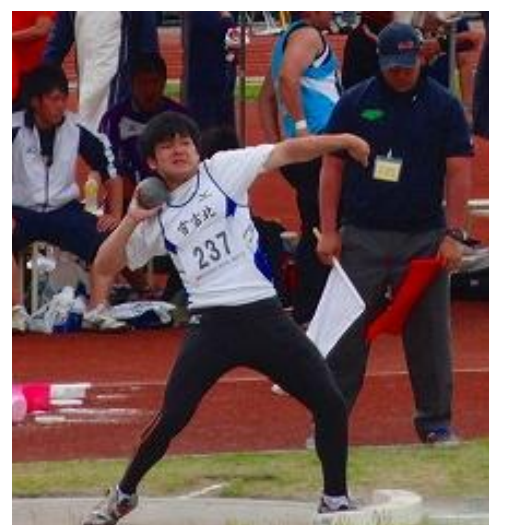
後期は宮北祭・オンラインピアなど諸行事の成功に向けて執行部一同、一所懸命頑張りますので、どうぞご協力をお願い致します。



緊張の立会演説会

陸上競技東北大会

六月十六日(金)から十九日(日)までの三日間、第六六回東北高等学校陸上競技大会が青森市を会場に開催され、三年A組の巖屋宏太君が「砲丸投」の種目に出場しました。前期中間考査中で十分な競技練習が出来ないこともあり、岩手県大会第五位の記録を超えることは出来ず、十一投三三三という結果に終わりました。しかしながら、自分より約五メートルも遠くへ投げる他県の強豪選手の練習方法や取り組む姿勢を見て刺激を受け、三週間後の県民体育大会、「円盤投」の種目では見事、準優勝を飾りました。一、二年生には、東北大会だけでなく、全国インターハイ目指して頑張ってほしいと思います。



夢をのせての一投!!

高校野球岩手大会

大会二日目(七月十五日)一回戦、本校野球部は北上翔南と対戦し、〇対一〇で敗退しました。こちらが自分たちのペリスを掴む前に、初回に大量得点を奪われ、その後も試合の流れを引き寄せられられないまま追加点を献上し、無念の試合終了となりました。



力強いピッチング!!

三年生にとっては、あまりにも短い最後の夏でしたが、それでも試合後の選手の前には、多くの人々に支えられ、幾多の困難を乗り越えて闘いの舞台に立つことができたという満足の表情がありました。東日本大震災によって、校舎は避難所となり、グラウンドはヘリポートとなつて、しばらくは練習できない状況が続きました。新入生が六人入部して総勢十一人となりましたが、本格的に練習がはじまったのは六月からです。つまり、全員が一緒に練習できたのは三ヶ月もありませんが、この試合にたどりつくまで三年生が大切にしてきた「野球ができる喜び」や「感謝の心」は後輩たちにもしっかりと伝わったのではないのでしょうか。



サインを確認



みんなで守るぜ!!

進路ガイダンス

七月二一日(木)三学年対象に進路ガイダンスが行われました。大学・医療系、専門学校、就職の希望進路の三コースごとに進路実現に向けた講話を頂きました。就職講座では、ジョブカフェみやこ就業支援員の畠山功氏から「就職活動を始める前に考えてみよう!」というタイトルで、正しい整容の必要性、働くことの意味や職場の人間関係、企業が望む人材像、自身自身について知ることの大切さ、仕事について理解することの大切さが話されました。毎日の生活を大切に、進路実現に向けて努力しましょう。



将来に向けて、大切な事項を確認

早稲田大学と親交を 深めました。

七月二日(土)三日(日)の二日間、本校のボランティア部、吹奏楽部が早稲田大学の学生と親交を深めました。同学には平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)という組織があり、日本のみならず世界各地でボランティア活動を行っています。このWAVOCは今回の震災で被災した各地を訪れて復興支援をしており、宮古地域では本校や田老第一中学校の敷地内の清掃をしていただきました。そこで、本校ボランティア部も一中に同行して、ともに汗を流しました。作業の間には、学生のみならずから声をかけていただき、部員たちは震災の様子を話したり、東京の話の聞いたり会話を楽しみながらの活動となりました。



早稲田大学とのセッション

また、同学の音楽サークルであるニューオーリンズ・ジャズ・クラブ(NOJC)も被災地を慰問する活動を行っています。宮古駅前や三陸鉄道の走行する車両内で演奏活動を行い、本校の吹奏楽部員に技術指導をしていただきました。最後に、全員で合奏した『聖者の行進』は部員にとつて忘れられない思い出となりました。



今日のボランティアの打合わせ



早稲田大学のみなさん、ありがとうございます

不来方高校との交流会

去る七月六日(水)放課後、不来方高校生徒会執行部八名をお迎えして、本校生徒会執行部との交流会が北星館で行われました。会に先立ち、不来方高校より体育祭でジュース販売の収益全額を義援金として頂戴致しました。会では、今後の両校の交流内容について熱い意見交換がなされ、両校の文化祭にお互いを招待することや、合同ボランティアの実施などが決められました。しかし、残念なことに話を煮詰めるには時間が足りず、詳細については次の交流会に委ねることになりました。今後も両校の交流を図り、お互いの良い点をどんどん取り入れて、本校の生徒会も不来方高校さんに負けないように、活性化していきたいと思えます。

心のサポート授業

五月十九日(木)、全校生徒を対象として、ストレスについての基礎知識と、心身をリラックスさせる方法をテーマとした「こころのサポート授業」を行いました。新潟県から派遣していただいた学校支援力カウンセラーの協力を得て実施されたこの授業は、東日本大震災後の生徒のストレス緩和を狙ったものです。授業後には、「習ったことを試してみたら、夜ぐっすり眠ることが出来た」などの声が聞かれました。教職員にとつても、生徒の心のケアについて、専門家の支援を受けながら学ぶことができる良い機会だったと思えます。



リラックスは大切なのです

PTA・教育振興会総会

六月二十日(月)、本校社会科教室にてPTA総会が行われました。十八名の保護者に参加して頂きました。会に先立って進路講演会が催され、本校就職支援相談員の佐藤勝之さんから、就職の現況について講演をして頂きました。総会ではPTA会長、澤口義明様からPTA活動の協力の要請がなされた後、今年度のPTA活動と予算について話されました。また、本校の各課課長から生徒の出席状況や進路、学校のルール等のご説明がなされました。保護者の方々から協力をいただきながら、生徒・保護者・職員が一体となって宮古北高校を盛り上げていきたいと思えます。ご協力をお願いいたします。



総会の一コマ



不来方高校のみなさんから義援金をいただきました

同窓会関東支部総会

今年の同窓会関東支部総会は、同窓会副会長赤沼雅人さん、関東支部長山根健太さんのご参加を頂戴して、六月二十五日(土)に東京・渋谷の中国料理「白鳳」で実施されました。今年度の関東支部総会は3月の大震災の影響もあり、実施するかどうかを直前まで検討を重ねたのですが、関東支部長山根健太さんの「このような時だからこそ、東京に出てきている同窓生を励ましたい」という強い気持ちに導かれ、無事実施の運びとなりました。今年は、昨年度支部総会での決議を経て「日曜日の日中開催」から「土曜日の夕方開催」に変更されたことも手伝ってか、例年以上の同窓生が参加し、大変盛況な会となりましたが、同窓生の方々の故郷である宮古への思いは、今年も特にも募るようでした。



関東在住の同窓生から母校への熱いエールです

8月のおもな行事

- 八月一日(木) 始業式・大掃除 整容点検
- 八月九日(金) 課題テスト
- 八月二三日(火) 漢字検定(希望者)
- 八月二四日(水) 薬物乱用防止教室(一年)
- 八月二七日(土) 職場体験(二年) 二六日
- 八月二七日(土) 秋季野球地区予選 (二八日)

この新聞の記事以外の、宮古北高校に関する情報については公式サイトをご覧ください。アドレスは以下の通りです。

©岩手県立宮古北高等学校 公式サイト

アドレス <http://www2.iwate-ed.jp/myn-h/index.html>

